



【表紙の写真】  
2020年の東京オリンピックに向けて  
全面改装されることになった『国立競  
技場』のゲートです。私たちにとって  
大切な記憶がココにはあります。

# たのしい 体育・スポーツ

2014年4月号 通巻第280号

## CONTENTS

今月の授業：浮き輪シュートゲーム 犬塚亮子

### 特集 1964 東京オリンピックの頃 —2020 年に向けて

|   |    |
|---|----|
| 【かぜ】 未来への図を描くために 成瀬 徹                       | 7  |
| 【東京オリンピックの頃】                                |    |
| スポーツ少年団の創設と東京オリンピック 大野木龍太郎                  | 8  |
| ニッポン柔道が敗れた日 —アントン・ヘーシンクに学ぶ— 植田真帆            | 12 |
| 学校体育に求められたこと 白井喜次                           | 16 |
| オリンピックはなぜ継続しているのか？ —小国の「参加する意義」— 築田陽子       | 20 |
| 【2020 年に向けて】                                |    |
| 2020 年東京オリンピック —予想される学校・職場への影響と私たちの課題— 井上良江 | 24 |
| 長野オリンピックの教訓から、2020 年に向けての提言 小山吉明            | 26 |
| 私のオリンピック教育実践 佐藤不二夫                          | 29 |
| 【特別寄稿：「3 回目」の東京オリンピック】                      |    |
| 幻の 1940 年東京オリンピック —戦争に翻弄されたアジア初の大会— 青沼裕之    | 31 |

### 連載

|   |    |
|---|----|
| 時代を拓く実践をたどる：生活体育論の実践研究 —その実像と現代的意味を問う（その2）— 森 敏生              | 34 |
| 幼・保の現場より：バランスよく育つこと… 竹内 進                                     | 38 |
| 私と子どもたち：すべての子どもたちが、友だちと自主的にかかわり合いながら、<br>生き生きと運動する姿をもとめて 清水勝也 | 40 |
| 私たちの授業研究：関わり合う、学び合う授業を目指して 國井 創<br>—埼玉支部に支えられた集団マットの授業づくり     | 42 |
| 図書紹介：金城文雄／山内慶一  | 45 |
| 紀恵のスポーツアンゲル：器に残る、人の記憶 山本紀恵                                    | 46 |
| 読者の声：藤江直樹／才藤久雄  | 47 |
| 東西南北：星野 実   | 48 |
| 編集後記・次号予告   | 50 |